

令和5年度予算の概要について

【会計区分別予算額等】

千円

会計区分	令和5年度	令和4年度	比較増減額・増減率
一般会計	22,890,000	23,700,000	△810,000 △3.4%
特別会計(7会計)	8,319,630	8,269,540	50,090 0.6%
企業会計(4会計)	6,850,966	6,797,606	53,360 0.8%
合計	38,060,596	38,767,146	△706,550 △1.8%

【一般会計の主な特徴】

1. 合併後過去5番目の予算規模に 228億9,000万円

エネルギー価格や物価高騰による公共施設の管理経費の高騰（電気・燃料費対前年度比1億833万円増）に対応しつつ、市民サービスを維持し、さらに喫緊の課題の解消（脱炭素社会の実現GX、次世代育成の取り組み、DXの推進、地域課題解消、産業振興等）や将来を見据えた対策（下呂駅及び周辺整備、計画的な基金積立等）に向けた予算を編成

1	239億9,000万円	平成30年度
2	237億9,000万円	令和3年度
3	237億0,000万円	令和4年度
4	231億8,000万円	平成29年度
5	228億9,000万円	令和5年度

2. 予算構成から見る歳入の特徴

(1) 市税が8,260万円（2.0%）増額

【予算額】市税 43億537万円

- ◇雇用、所得の回復基調に伴う個人市民税の増額 5,713万円
- ◇地価下落、大規模償却資産減少に伴う固定資産税の減額 △3,147万円
- ◇市内交流人口の増加による消費に伴う市たばこ税の増額 3,020万円
- ◇観光宿泊客の増加に伴う入湯税の増額 1,735万円

(2) 国庫支出金が4億958万円（△20.1%）減額

【予算額】国庫支出金 16億2,445万円

- ◇災害復旧工事の完了により災害復旧費国庫負担金が減額 △2億4,132万円
- ◇萩原小学校長寿命化工事の完了による公立学校施設整備費補助金が減額 △9,507万円
- ◇新型コロナウイルスワクチン接種経費の減に伴い国庫負担・補助金が減額 △1億5,301万円

(3) 基金からの繰入金は2,854万円（△2.0%）の微減

【予算額】基金繰入金 13億7,406万円

- ◇5年連続して繰入金を抑制
- ふるさと応援基金繰入金はふるさと寄附金の増(R4.4月～12月分)に伴い増額 2億4,096万円
- 公共事業基金繰入金は抑制し皆減 △2億1,400万円
- 森林環境譲与税の効果的な活用に伴い森を育て活かす基金繰入金を減額 △7,035万円

- (4) 市債計上額は 4億4,010万円(△14.2%)の減額 【予算額】市債 26億5,907万円
◇ハード事業にかかる市債発行は、16億730万円で、令和4年度17億9,290万円から縮減
◇国の地方財政計画に基づき臨時財政対策債を抑制 △2億9,450万円
※普通交付税と臨時財政対策債の合計額は前年度比2億9,155万円の減

3. 予算構成から見る歳出(目的別経費)の特徴

- (1) 総務費は 1億7,896万円(4.5%)の増 【予算額】総務費 41億2,814万円
◇ふるさと寄附金目標額の増による推進事業費の増額 1億686万円
- (2) 民生費は 3億7,918万円(7.2%)の増 【予算額】民生費 56億4,248万円
◇地域子育て支援拠点施設整備に伴う増額 3億5,854万円
- (3) 衛生費は 3億4,712万円(14.6%)の増 【予算額】衛生費 27億2,638万円
◇新型コロナワクチン接種対策事業の減額 △1億5,451万円
◇一方で、環境衛生施設整備事業(し尿処理施設改良工事)の増額 4億3,953万円
- (4) 土木費は 4億6,016万円(△15.5%)の減 【予算額】土木費 25億1,696万円
◇道路メンテナンス事業(橋梁長寿命化補修)や、市道河川等の補修事業費の増額 2億4,087万円
◇一方で、資本費平準化債の発行による下水道事業会計繰出金の減額 △2億5,835万円
森8号線・幸田2号線改良事業の減額 △2億3,621万円
- (5) 消防費は 3億7,768万円(△26.9%)の減 【予算額】消防費 10億2,588万円
◇消防指令システム更新整備完了による減額 △3億8,626万円
- (6) 教育費は 3億5,461万円(△18.5%)の減 【予算額】教育費 15億6,265万円
◇あさぎりスポーツ公園照明LED化整備による増額 1億1,778万円
◇一方で、萩原小学校長寿命化改良事業完了による減額 △5億3,101万円
- (7) 災害復旧費は 5億18万円(△99.8%)の減 【予算額】災害復旧費 100万円
◇過年度災害復旧事業の完了による減額
- (8) 公債費は 1億4,547万円(△5.6%)の減 【予算額】公債費 24億6,079万円

4. 新規・拡充事業の主なもの(総合計画施策体系別)

- ①地域医療を守り育てます 【すこやか(医療)関連】
・地域医療DX デジタル技術を活用した効果的な医療提供の確立 290万円【新規】
- ②結婚をサポートする事業に取り組みます 【人口減少対策プロジェクト関連】
・団体が行う結婚支援活動、新婚世帯に対する生活支援の補助要件を拡充 745万円【拡充】
- ③子供を守り育てます・子育てしやすい環境をつくります 【すこやか(児童福祉・子育て)関連】
～妊娠・出産から成人になるまで～
・伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施 出産・子育て応援交付金 1,425万円【新規】
・公認心理師の雇用による包括的支援の実施 190万円【新規】
・通園バスの園児置き去り事故防止 通園バス安全装置設置 240万円【新規】

- ・子育て世代のための遊び場の充実 飛騨川公園整備（大型遊具・駐車場等） 7,671万円【新規】
 - ・地域子育て支援拠点整備 新子育て支援施設建設（下呂市萩原町地内） 3億5,914万円【新規】
 - ・窓口無料の医療費助成を18歳の年度末まで拡大 1,773万円【拡充】
- ④住み慣れた地域で元気に暮らせるまちをつくります 【すこやか(高齢者福祉)関連】
- ・不足する介護人材の確保のための支援の強化 560万円【拡充】
- ⑤誰もが安心して暮らせる社会をつくります 【すこやか(障がい福祉)関連】
- ・市成年後見支援センターにおける利用促進機能等の充実・強化 653万円【新規】
- ⑥魅力ある学校づくりを目指します 【はぐくみ(学校教育)関連】
- 産業を盛り上げます 【にぎわい(農水産業)関連】
- ・学校給食地産地消推進 地元食材等を取り入れた「ふるさと給食」の充実 173万円【新規】
 - 農業振興を踏まえた給食への市産米の提供 209万円【新規】
- ⑦住みよい地域をつくります 【まちづくり(地域づくり)関連】
- ・南飛騨健康増進センター周辺エリア活性化 食と農の健康プランの構想策定 370万円【新規】
- ⑧財政の健全化を進めます 【まちづくり(財政運営)関連】
- ・中長期的な視点から計画的な基金積立の実行 次期クリーンセンター整備 8,000万円【拡充】
 - 特別養護老人ホーム等整備 2,000万円【拡充】
- ⑨循環型のまちづくりを進めます 【やすらぎ(循環型社会)関連】
- ・「ゼロカーボンシティ下呂」を目指した地球温暖化対策実行計画の改定 1,000万円【新規】
 - ・資源化の促進 資源ごみ回収ステーションの設置 357万円【新規】
 - ※ごみ減量化を目指すための「無料もえるごみ処理券」「ペットボトル専用袋廃止」によるごみ出しに変更（令和5年4月1日から）
- ⑩安全で利用しやすい道を確保します 【いしずえ(道路・橋梁)関連】
- ・地域の安心安全のため市道・河川・排水路維持補修を迅速に対応・実施 2億4,000万円【拡充】
- ⑪交通弱者を支援します 【いしずえ(公共交通)関連】
- ・安全で快適な利用（バリアフリー化等）のためのJR下呂駅及び周辺整備方針の素案作成 2,000万円【新規】
- ⑫快適な情報サービスを提供します 【いしずえ(情報通信)関連】
- ・DX推進（窓口業務のデジタル化の推進、市役所業務の効率化） 8,502万円【拡充】
- ⑬元気な農業・農村づくりを目指します 【にぎわい(農水産業)関連】
- ・新規就農者等の農業用ハウス等の導入支援強化 9,198万円【拡充】
- ⑭林業の活性化を目指します 【にぎわい(林業)関連】
- ・林業技術者育成、確保のための新規就業支援補助を追加(森林環境譲与税活用) 120万円【新規】
 - ・市内事業者で構成される林業関係協議会の活動支援(森林環境譲与税活用) 200万円【新規】
- ⑮企業支援のもと安定した雇用環境を提供します 【にぎわい(雇用・企業支援)関連】
- ・市内事業者等の労働生産性向上の取り組みの支援 440万円【拡充】